

平成26年度 一般会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	3. 民生委員・児童委員活動支援事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	社会福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額		第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	5年間計画額	
經常	補助	計画	11,440	165	実施計画	基本施策1	地域福祉活動が盛んなまちにします	平成23年度	-
								平成24年度	-
								平成25年度	-
							施策1	わかりやすい相談窓口と情報の発信に努めます	平成26年度
								平成27年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	637	11,605
本年度当初査定額		

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	637						10,968
本年度当初査定額							

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 地域福祉を担っている民生委員・児童委員、主任児童委員へ報償費、佐倉市民生委員児童委員協議会へ交付金を支出し、その活動を支援するとともに、行政事務連絡等の各地区定例会を開催します。</p> <p>佐倉市民生委員・児童委員協議会に広報、児童、高齢者の専門部会を設けて、研修会等を開催します。</p>	<p>(事業の目的) 地域での福祉奉仕者として要援護対象世帯へ援助をさしのべる民生委員・児童委員活動を支援することで、地域福祉の充実向上を図ります。</p> <p>市と民生委員・児童委員が、福祉関係業務等に関して十分な連携を図りながら、円滑かつ適正な各種福祉施策を実施します。</p>	<p>(事業の効果) 地域福祉の担い手として、地域福祉活動・福祉団体活動の中心的な役割を果たしている民生委員・児童委員とその活動を支援することで、地域福祉の充実を図ります。</p> <p>地域奉仕の精神をもって、住民の立場に立った相談や支援を行い、地域福祉の増進を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 平成25年12月民生委員の一斉改選により定数3名増加し、209名となった。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
08	10,769	10,616	153
19	836	824	12

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
15	02	02	01	01	00	民生委員推薦会及び民生委員協議会交付金	637		618	19
差引一般財源							10,968		10,822	146